

令和7年度鳥取県産食材輸出向け商談・相談会

県産品の輸出をさらに拡大していくため、香港、台湾、タイ向けの商談会を下記のとおり開催します。あわせて、ブラジルを中心に食品・酒類の輸出支援を行うコンサルティング会社及びジェトロ鳥取との相談ブースも設置します。

県産食材の輸出拡大を目指す方、新市場への進出を検討している方はぜひ積極的にご参加ください。

記

- | | |
|-------------------------|------------------------------------------------------------------------------------|
| ■日 時 | 令和8年2月5日（木） 午前9時30分から午後4時30分まで（予定） |
| ■場 所 | 鳥取県中部総合事務所 講堂ほか （住所：倉吉市東巖城町2） |
| ■募集枠 | 県内事業者 延48社 |
| ■対象者 | 地域商社を通じて香港・台湾向けの販路開拓・拡大を行いたい県内事業者、
タイの鳥取県物産展で自社商品を販売したい事業者、その他ブラジル等輸出向けの相談をしたい者 |
| ■対象商品 | 海外販路開拓を目指す県産品（加工食品、酒・飲料）で、原則、 <u>賞味期限180日以上</u> の品。 |
| ■参加料 | 無料 |
| ■参加バイヤー・相談先 | ※詳細は次ページ参照 |
| ①潤徳株式会社（FMLI インターナショナル） | …香港等向け輸出。現地百貨店で鳥取県物産展実施等 |
| ②株式会社エス・ティ商事 | …台湾向け輸出。現地ショッピングモールで日本物産展を実施し、県コーナーを設置 |
| ③神戸屋食品 | …タイ・バンコクのSIAM TAKASHIMAYAにてR8年12月頃に鳥取県物産展開催予定 |
| ④Arch Consulting Ltd. | …ブラジル向け輸出のコンサルティングを実施。R8年7月実施予定のサンパウロ「日本祭り」
同時開催の食品展示会に向けたサポート等 |
| ⑤日本貿易振興機構（ジェトロ）鳥取事務所 | …輸出活動全般に対する相談 |

○申込方法

- ・別紙参加申込書によりファクシミリ、郵送又はEメールにて申し込んでください。
 - ・申し込みの際は、別添商談シートも併せて送付願います。
- ※参加申込書、商談シートは、県市場開拓局販路拡大・輸出促進課ホームページからダウンロードできます。
<https://www.pref.tottori.lg.jp/324218.htm>
- ・【申込期限】： 令和7年12月26日（金）午後5時必着

○申込先・問い合わせ先

〒680-8570 鳥取市東町1丁目220 鳥取県市場開拓局販路拡大・輸出促進課 澤口

電話：0857-26-7806 ファクシミリ：0857-21-0609 E-mail：hanro-yusyutsu@pref.tottori.lg.jp



●スケジュール

12月上旬	・・・ 事業者募集開始
1月6日	・・・ 事業者募集〆切
1月	・・・ 商談スケジュール調整（～1月28日）
2月5日	・・・ 実施

●バイヤー概要

会社名	概 要	写 真
潤徳株式会社 (FMLI インターナショナル)	弊社は「鳥取の魅力の世界へ」をテーマに、香港を中心とした海外市場に県産品を輸出しています。現地百貨店や高級スーパー（SOGO など）で物産展を開催し、乳製品・菓子・酒類・星空舞などを香港の日系スーパーおよびローカルスーパーで定番商品として提供しています。さらに、カニ・和牛・調味料・化粧品なども展開中です。現地パートナーとの強固なネットワークを活かし、販路拡大やプロモーションを全面的にサポート。アジア市場進出を目指す事業者をお待ちしております。	 香港 SOGO での物産展の様子
株式会社エス・ティ商事	（株）エス・ティ商事は、鳥取県に本社を置き、全国の商業施設で年間 500 以上のイベントや物産展を開催している会社です。2025 年 1 月からは台湾の商業施設でも日本美食物産展を開始。商材は日本側で買取り、北海道経由でコンテナ輸出するため、原則として返品はありません。台湾では日本食ブームが続いており、幅広い日本商品が求められています。 ホームページ https://www.st-shoji.com	 ららぽーと台中港での様子
神戸屋食品工業株式会社	1989 年創業。タイ国において日本食品の輸入／卸を担う日系食品商社のパイオニアです。タイの地方に自社の販売ステーションを展開するほか、日系・ローカルの小売店、飲食店、食品加工工場まで幅広い販路を有し、タイ市場における日本産食品の販路拡大に日々寄与しています。 ホームページ https://kobe-ya.co.th/	 サイアム高島屋での物産展の様子
Arch Consulting Ltd.	Arch Group は、日本の地域産品を海外へ展開するプラットフォームを運営しています。北米・アジアに続き、日本の約 2 倍の人口で今後も日本食需要の増加が見込めるブラジルにおいて、日系移民基盤を活かした独自ネットワークを構築。日本酒・加工食品・水産加工品を中心に、生食用牡蠣の輸出（チャイナリスク回避プロジェクト）など実績を重ねています。持続的な海外販路開拓を共に進めるパートナー企業様との出会いを期待しています。	 現地展示会の様子
日本貿易振興機構（ジェトロ）鳥取事務所	ジェトロでは、70 カ所を超える海外事務所並びに約 50 の国内拠点からなる国内外ネットワークをフルに活用し、農林水産物・食品の輸出や中堅・中小企業等の海外展開をご支援しております。海外輸出の基本的なご質問から、輸出対象国の市場調査、販路拡大に向けた戦略策定、海外バイヤーを招聘した商談会など、海外ビジネスに挑戦されたい企業様からの様々なご相談への対応や販路拡大のための事業を実施しておりますので、お気軽にお声がけください。	 商談会の様子